



Challenge
and
idea.



有限会社茅野工業

信州蓼科高原プレス工房

会社案内

有限会社茅野工業

1971年 創業
1979年 安全プレス導入
1985年 金型分野内製化
1991年 ロボット・中型プレス導入
1995年 150tリンクモーシヨンプレス導入

1998年 厚板対応200tプレス導入
1996年 自動結線付きワイヤーカット導入
1998年 厚板対応200tプレス導入
2000年 CAD/CAMシステム導入
2015年 高精度二次元画像測定機導入
2016年 35tサーボプレス導入

もの・コトづくり工場

CHINO INDUSTRY INC.
Challenge and idea.

事業内容

金型設計製作
及びプレス加工

はじめ関連業務

金型・治工具・板金・
試作・スポット溶接・タ
ップ・バレル、メッキ、
塗装等後処理・組立他

まもなく

創業50年

SINCE | 1971

歴史が生み出す業で未来への
ブレイクスルーを目指します

チャレンジとアイデアを
モットーにより良い製品
をより早く

金型及びプレス製品総合メーカー

大量生産はもちろん、「ちょっと手の掛かる」こと、「数が少ない」もの、への挑戦で受注から納品まで独自のシステムを構築して参りました。こんなところにも長年培った技術が潜んでおります。高品質、短納期、低コストのご要望はもちろん、信頼関係を大切にする提案型の企業づくりに努めており、1971年の創業以来、未来に向かって進捗中です。15トンから200トンまで25台のプレス機と、ワイヤーカット、簡易治具等での試作から単型での集約的手作業が得意とします。企画設計での綿密な打ち合わせ～試作→量産型的设计製作→プレス(金型レス含む)加工→後処理(皿、タップ加工、溶接等→塗装、メッキ、熱処理等)まで一貫して受注が可能です。加工材料はチタン、SUS、SK、焼き入れ鋼、(600HV程度)、銅、銅合金、アルミ、アルミ合金、積層材、ゴムからプラスチック等、厚さは普通鋼板でt6.0、SUS t 4.0程度まで加工実績があります。取引先はIT関連、自動車関連、電機関連、物流関連、建築関連、医療機器関連等、多岐にわたっています。これらの実績が、貴社のトータルコスト削減に繋がるものと確信いたします。是非貴社のプレス工場として当社をご利用してみてください。

主要設備

Main equipment

200t プレス (t4.5 厚板対応 NC レベラーフィーダー付き) 1台
150t プレス (リンクモーション、NC レベラーフィーダー付き) 1台
110t プレス (NC レベラー、NC ツインローラーフィーダー付き) 2台
35t サーボプレス 1台 その他プレス 15t~80t 20台
ハイスピン 1台 CAD/CAM システム&CNC ワイヤーカット
研削盤&治具フライス盤 凡庸旋盤、コンターマシン他
画像測定機 1台 投影機 2台



貴社のプレス工場
として



高い技術と
クオリティ



素早い対応

会社概要

Company profile.

有限会社茅野工業 〒391-0001 長野県茅野市ちの2662-1
代表者 小川武彦

お問い合わせ

mail: ci@chino-i.co.jp
tel. 0266-72-6630 fax. 0266-72-6699
担当 小川・伊藤



茅野工業の品質保証について

- ・ 当社のオリジナル生産記録、管理システムを採用しており異常時の記録、異常発生タイミング、発生率を管理しております。またシステムの運用ルールを社内にて共有し徹底管理することで不良の撲滅、生産性の向上に務めております。

No.	寸法公差	管理事項	規格
1	10.6 ±0.1	10.5-10.7	DN
2	8 ±0.1	5.9-6.1	DI
3	φ2.1 ±0.1	φ2.0-φ2.2	PG
4			
5			
6			
7			

当社独自システムの作業指示書です。

不良時の写真等もタブレット端末より取り込み、社内サーバーにてデータの構築を行っております。作業の記録をデータベースとして構築することにより情報の共有化、多人数での検証によるさらなる品質向上を目指します。

- ・ 製品図面から当社独自の加工図面を作成いたします。その時点で作業効率や生産性などをさらに掘りし検証いたします。その結果さらなる最適化のご提案をさせていただきます。

- ・ 量産時の受発注のシステムや納品の取り決め等ご指定に合わせてもできますし、未定の場合でも要望等伺いしながら最適なシステムをご提案いたします。

- ・ プレス作業主任者が6名常駐しております。素早い段取、経験からの高い品質をお約束いたします。
- ・ 動力プレス企業内検査有資格者が在中しており JIS プレス精度検査工業規格 (JIS B 6402) に準拠し、その1級相当の精度を持つ当社の機械を有資格者が、精度検査、日常点検を行うことで精度の高い品質を保っています。

- ・ 社内安全ルール、異常発生時運用ルールの運用を心がけ価値のあるものをより多くの人に届ける様生産しております。

- ・ プレス技能検定取得を目指し社内研修を行なっています。知識力を技術力を高める姿勢を崩さずさらなる高みを目指します。

